

JWA JAPAN TOUR 2023-2024 FREESTYLE #3

全日本フリースタイルトーナメント津久井浜大会

～大会レポート～

日程 2023年11月4日(土)～11月5日(日)

場所：神奈川県横須賀市津久井浜海岸

レポート：JWA 公認プロ 津野 健介

写真：杉 佳子

JWA JAPAN TOUR 2023-2024 フリースタイル第3戦となる「全日本フリースタイルトーナメント津久井浜大会」が神奈川県横須賀市津久井浜海岸にて、今年も開催されました。津久井浜はウインドサーフィンというスポーツを、横須賀市も大きくアピールしている海岸で、今大会の一週間後には、スラローム競技の「ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」が開催されるゲレンデです。



そのような場所で今年も今大会の開催を後押しいただいた京浜急行電鉄株式会社様、横須賀市様に心から感謝申し上げます。

今年はライブ配信も行っており、試合会場にご来場できない方でも、選手たちのフリースタイルの演技を手軽に見ることができる形を取らせていただいたため、より多くの方にウインドサーフィンのフリースタイルの魅力を伝えることが可能になりました。

大会の開会式後にはビーチクリーンを行いました。地道ではありますが、ビーチクリーン活動を行うことで、ゴミの問題や海洋環境の変化を認識し、一人一人の意識を高めていくことが目的です。津久井浜は非常に綺麗な海岸で、海岸ゴミの数は他のゲレンデに比べて比較的少なかったですが、それは日頃から地元の方々や、地元のウインドサーファーなどがビーチクリーン活動を継続して行なっているためです。引き続き、ビーチをきれいに保てるような活動を続けていきたいと思えます。

今大会の出場者は、プロ 10 名、スペシャル 3 名、オープン A4 名、オープン B11 名、ウイメンズ 3 名、ノンプレススペシャル 9 名、ノンプレオープン(over21) 10 名、ノンプレオープン(under20) 4 名、ノンプレビギナー 2 名、となりました。

南風の吹いた土曜日

予報では土曜日が南風で吹く予報で、日曜日は風が弱い予報であったため、今大会は土曜日にプレーニングクラスを成立させる予定で試合進行が行われました。

津久井浜の南の風は非常にガスティで、選手たちは常にブローを確認して、そのブローにうまく合わせて乗ることができた人がリードをしていました。

プロクラス

プロは風が非常に弱い中でも、短いブローで飛べるブローを見極め、パンピングからボードをトップスピードに持っていきトリックを行うスキルに加えて、同じ一つのブローを利用して、ポート、スタボーとトリックを立て続けに行えた選手が試合を優位に進めました。ダブルイリミネーションは 4 位決定戦を前に風が無くなってしまい、途中で終了となりました。

小林選手は豊富な試合経験を生かし、弱い風の中でも両サイドのシャカやクロを安定してメイクして 3 位に入賞しました。杉選手は他の選手よりも体格が大きく、弱い風では不利に思えたが、走らせるスキルが非常に高く、体格の違いを感じさせない演技で弱い風でも 2 位に入賞しました。守屋選手はどんなに風が弱いことも関係なしに、高難易度のトリックを難なくこなしていき、リラックスしながらヒートを楽しんでいる余裕さを、観客たちにも感じさせていました。



スペシャルクラス

スペシャルクラスは3人の出場で計2試合行われ、第一試合は、梅川選手が勝利、第2試合は杉遼真選手が勝利し後半の試合で勝利を取めた杉選手が優勝となりました。上達が著しい杉選手と、それを迎え撃つ梅川選手の対決は、次回の浜名湖まで持ち越しとなりました。



オープンAクラス

オープンAクラスは残念ながらファイナルの前に風が落ちてしまい、互井選手、名取選手の同率一位と言う結果になった。短いブローと津久井浜の南西の風でトリックまで持っていくのはかなり難しく、出場者はいつもの調子で演技が出せずに苦戦していました。同率一位の二人はお互いバルカンをメイクしています。



オープンBクラス

オープンBクラスは、ジャンプ以外にもカービングが含まれるため、選手それぞれの個性が光るクラスとなりました。残念ながら、こちらも風が落ちてしまいファイナルは行えませんでした。同率一位の石山選手はバルカンを果敢にトライし、ほぼメイクした状態のものを量産していました。同じく同率1位の安川選手は、オープンB定番のダックジャイブに加え、ボディドラッグというクラシックスタイルのトリックで応戦しました。



ウィメンズクラス

ウィメンズクラスはオープンAにも出場する互井選手がインサイドでフラカをトライし、メイクに近い状態で、惜しくも失敗に終わりましたがポイントとなり見事優勝を勝ち取りました。



ノンプレニングビギナークラス

ノンプレニングビギナークラスは、藤井洋次郎選手の一人の出場であったため、ノンプレオープンの中での勝負に組み込まれました。ノンプレオープンの中でも十分に挑めるスキルが見られました。



ノンプレニングオープン U20

ノンプレオープンクラスの優勝は逗子で練習を積む中学1年生の掛川選手です。掛川選手は、リズミカルにトリックを繰り出して行き、総合的な完成度も高い演技を構成し、見事優勝を勝ち取りました。



ノンプレーニングオープン over21

ノンプレオープンの over21 は、盛り上がりを見せているクラスで参加者も多いです。規定演技をクリアした後のフリーの演技では、選手全員前回よりもパワーアップしたトリックでスペシャルクラスにも太刀打ちできるようなトリックを決める選手も出てきました。

その中で優勝を勝ち取ったのは太宰選手



で、前回大会でも優勝していますが、今年はさらにトリックの数を増やしてきて、練習

の成果を出しきり見事優勝を勝ち取りました。

ノンプレーニングスペシャル

ノンプレスペシャルの優勝は津野選手が久々に勝利を収めました。スペシャルクラスは大きいボードを利用する選手が増えてきて、セイルを振り回すトリックのバリエーションとコンボが増えてきました。津野選手は止まることなくトリックをバリエーション豊富に出し続け勝利しました。



トーインセッション

日曜日の最後にはプロによるトーインセ

ッションが開催されました。ジェットの

ドライバーは三浦の Fine オーナー栗谷

様をお願いをいたしました。



トーナメント形式で勝ち上がり決勝では

小林選手と杉選手の勝負となり、お互いに高難度のトリックを綺麗にメイクし、インサ

イドギリギリでクロをメイクした杉選手がセッションの勝利を収めました。

表彰式

今大会ではじゃんけん大会が開催されました。じゃんけん大会にセイルが3枚提供され、そのうち2枚が今大会のじゃんけん大会で協賛されました。

セイルをゲットした方にはそのセイルを利用して上手になっていただければと思います。

表彰式



ノンプレビギナー
優勝 藤井洋次郎

ノンプレオープン U20
優勝 藤井洋次郎
2位 渡邊 樹
3位 若狭夏希



ノンプレオープン over21
優勝 太宰 裕介
2位 白石 匡
3位 松本 真聡

ノンプレスペシャル
優勝 津野 健介
2位 杉 匠真
3位 守屋 拓海



ウィメンズ

- 優勝 互井 千恵子
- 2位 後藤 幸子
- 3位 若狭 夏希

オープン B

- 1位タイ 石川 浩昭、安川 修平
- 3位タイ 若狭 夏希、太宰 裕介



オープン A

- 1位タイ 互井 千恵子、名取 俊昭
- 3位タイ 白石 匡、岡本 隆治

スペシャル

- 優勝 杉 遼真
- 2位 梅川 努
- 3位 鶴巻 猛



プロ

優勝 守屋 拓海

2位 杉 匠真

3位 小林 悠馬

写真

1日目

<https://photos.app.goo.gl/eAWtTdvWy2AFgunBA>

2 日目

<https://photos.app.goo.gl/MYTqsTjNdaNj8Vlt5>

映像

1 日目 <https://youtu.be/6R6BDaylsrE?si=TwGWAoAXJJDkXJyy>

2 日目 https://youtu.be/DSUkneHzEB8?si=DLEc63ucb9DN1j_d

御協賛各社

京浜急行電鉄株式会社 / 株式会社アトラス 熱中症対策サプリメント「しおたま」 / SKYWIND JAPAN ドローン撮影協力 / 有限会社 EO / スターボードジャパン株式会社 / 株式会社 ON'S COMPANY / 六会珈琲 / 有限会社シーサイド・コミュニケーションズ

協力

横須賀市 / NPO 法人津久井浜マリンスポーツ連盟 / ティアーズ / シャロウリーフ / ショアライン / ヨコスカパドルクラブ / スズヒロマリーン / ファイン / S-RIDE

今大会は、京急電鉄株式会社様並びに横須賀市様、その他ご協賛いただきました企業各社様の多大なるご支援の元、行うことができました。ウインドサーフィンワールドカップが行われている津久井浜をもっとウインドサーフィンで盛り上げたいという事からスタートし、そこでフリースタイルの大会を取り上げて頂いた事に感謝いたします。そして、津久井浜というウインドサーフィンで人気のあるビーチでこの大会を行うにあたり、地元ウインドサーファーの方々、地元ショップの方々、地元漁協関係者の方々のご協力がなくては行うことはできませんでした。この場所を利用させていただき、本当にありがとうございます。

今大会は数多くのウインドサーフィンメーカーの皆様や、運営スタッフの方々に支えてもらい競技を行うことができいております。皆様のウインドサーフィンを盛り上げよう、フリースタイルを盛り上げようというお気持ちに感謝いたします。

そして最後に、今回もご参加して下さった選手の皆様に大変感謝いたします。今後、さらに皆様の満足度を高めていけるような大会運営を行えるようフリースタイル委員会で話し合いを行い運営して参ります。今後ともよろしく願いいたします。

JWA フリースタイル委員会